

仕 様 書

1 件 名

LED化工事（食堂事務室・従業員室・厨房・付帯設備、西棟電気室・機械室等照明器具）

2 工事場所

東京都八王子市南大沢四丁目 5 番地 救急救命東京研修所

3 工事期間

契約日から令和2年3月22日（日）までの間とし、食堂事務室・従業員室・厨房・付帯設備部分にあっては、原則として以下の研修生不在期間を工事期間とする。

- ① 令和2年1月18日（土）～令和2年2月3日（月）
- ② 令和2年3月10日（火）～令和2年3月22日（日）

4 工事内容（詳細は別添「工事内訳書」参照）

食堂事務室・従業員室・厨房・付帯設備、西棟電気室・機械室等照明器具のLED化工事。

- (1) 既設照明器具と同等の明るさを維持するLED照明器具の設置。
- (2) 既設照明器具の撤去、処分。

5 仕様条件

明るさについては、以下の既設仕様（別紙1「LED化する既設照明器具」参照）と同程度の照度以上で同系色のLED管であれば、メーカー不問とする。ただし、更新時、高照度の照明器具とする箇所は備考欄に示す。

- (1) 原則として信頼性が高いとされる日亜化学工業製または豊田合成のLEDチップ採用品と同等品とすること。
- (2) 電磁波障害の国際規格である低ノイズ照明・電磁波低減照明のCISPR11、CISPR15、CISPR22をクリアしていること。（直管蛍光管タイプやいわゆる蛍光管タイプのFPLやFDLのコンパクト蛍光管等の管ものは仕様書どおりとする。ダウンライトや20w壁付き蛍光灯器具など器具交換のものはCISPR22のみ該当しなくてよいものとする。）
- (3) 長期間使用を保証するため、原則5年以上の保証ができること。
- (4) コンバーターは電気用品安全法によるPSEマーク付きの安全な専用電源であること。LED電球管についてもPSEマーク付きの安全なものであること。（内蔵タイプはPSEの該当がないため、PSEマークが無くても可。ただし、信頼性が確保されたものとする。）

- (5) 事前にLED化による照明コスト比較表及び省エネ効果算出表（電力量削減効果、電気料金削減効果、ランニングコスト予想削減効果等）を提出し、工事中は工事の経過を撮影し、工事完了後には完了写真を撮影して、今後の維持管理に必要な、図面、取り扱い方法及び保証書に添付し、工事完了図書を2部作成して提出すること。なお、工事完了図書の費用（一式）は、見積書に必ず明示記載すること。（ただし、入札後、契約が決定した会社において削減効果等を検討するものとし、入札時は、見積書への添付は不要とする。なお、電力使用計算は、平日8時間使用で計算すること。）
- (6) 電気工事に当たり、電気設備に関する技術基準を定める省令（平成九年通商産業省令第五十二号）及び電気工事士法等の電気関係法令を遵守して、有資格者による工事を実施するものとする。工事にあたり、幹線電源の遮断が必要な場合は、関東電気保安協会等の電気主任技術者に立ち合わせるものとする。

LED化する既設照明器具

既設照明器具の定格は以下のとおり。(各番号は、工事図の番号と同じ)

① 厨房

- ・天井直付蛍光灯 (逆富士・防滴タイプ) : 直管形蛍光灯 40w2 灯式×23 基=46 本
 - * 器具交換 23 基
 - * FLR40 昼白色 46 本 (LED 化器具は高照度 2500 ルーメン以上)
- ・天井直付蛍光灯 (逆富士・防滴・非常灯タイプ) : 直管形蛍光灯 40w2 灯式×4 基=8 本
 - * 器具交換 4 基
 - * FLR40 昼白色 8 本 (LED 化器具は高照度 2500 ルーメン以上)
 - * 別置直付非常灯 4 基 (LED 化器具は防滴・高照度タイプとする。)
- ・天井直付蛍光灯 (逆富士・防滴タイプ) : 直管形蛍光灯 40w 1 灯式×3 基=3 本
 - * 器具交換 3 基
 - * FLR40 昼白色 3 本 (LED 化器具は高照度 2500 ルーメン以上)

② 食品庫

- ・天井直付蛍光灯 (笠付トラフ・防滴タイプ) : 直管形蛍光灯 40w1 灯式×2 基=2 本
 - * 器具交換 2 基
 - * FLR40 昼白色 2 本

③ 食堂倉庫

- ・天井埋設蛍光灯 : 直管形蛍光灯 20w2 灯式×1 基=2 本
 - * FL20 昼白色 2 本

④ 廊下・通路

- ・天井埋設蛍光灯 : 直管形蛍光灯 20w2 灯式×4 基=8 本
 - * FL20 昼白色 8 本

⑤ 事務室

- ・天井埋設蛍光灯 : 直管形蛍光灯 40w2 灯式×2 基=4 本
 - * FLR40 昼白色 4 本 (LED 化器具は高照度 2500 ルーメン以上)

⑥ 女子トイレ

- ・天井埋設蛍光灯 : 直管形蛍光灯 20w2 灯式×1 基=2 本
 - * FL20 昼白色 2 本
- ・壁付蛍光灯 (鏡灯・プルスイッチ付) : 直管形蛍光灯 15w 1 灯式×1 基=1 本
 - * 器具交換 1 基
 - * FL15 昼白色 1 本

⑦ 男子トイレ

- ・天井埋設蛍光灯：直管形蛍光灯 20w2 灯式×1 基=2 本
*FL20 昼白色 2 本
- ・壁付蛍光灯（鏡灯・プルスイッチ付）：直管形蛍光灯 15w 1 灯式×1 基=1 本
*器具交換 1 基
*FL15 昼白色 1 本

⑧ 従業員室1（男子）

- ・天井直付蛍光灯（細管）：直管形蛍光灯 40w2 灯式×2 基=4 本
*FHF32 昼白色 4 本

⑨ 従業員室2（女子）

- ・天井直付蛍光灯（細管）：直管形蛍光灯 40w2 灯式×3 基=6 本
*FHF32 昼白色 6 本

⑩ 食器庫

- ・天井直付蛍光灯（逆富士）：直管形蛍光灯 40w 1 灯式×2 基=2 本
*FLR40 昼白色 2 本

⑪ 洗い場

- ・天井直付蛍光灯（逆富士・防滴タイプ）：直管形蛍光灯 40w2 灯式×2 基=4 本
*器具交換 2 基
*FLR40 昼白色 4 本（LED 化器具は高照度 2500 ルーメン以上）
- ・天井直付蛍光灯（逆富士・防滴・非常灯タイプ）：直管形蛍光灯 40w2 灯式×2 基=4 本
*器具交換 2 基
*FLR40 昼白色 4 本（LED 化器具は高照度 2500 ルーメン以上）
*別置直付非常灯 2 基（LED 化器具は防滴・高照度タイプとする。）

⑫ 食堂用品庫

- ・天井埋設蛍光灯：直管形蛍光灯 40w 1 灯式×3 基=3 本
*FLR40 昼白色 3 本

⑬ 倉庫

- ・天井直付蛍光灯（笠付トラフ）：直管形蛍光灯 40w 1 灯式×4 基=4 本
*FLR40 昼白色 4 本

⑭ 第1機械室

- ・天井直付蛍光灯（笠付トラフ）：直管形蛍光灯 40w2 灯式×12 基=24 本
*FLR40 昼白色 24 本
- ・天井直付蛍光灯（笠付トラフ・非常灯タイプ）：直管形蛍光灯 40w2 灯式×2 基=4 本
*FLR40 昼白色 4 本
*別置直付非常灯 2 基（LED 化器具は防滴・高照度タイプとする。）

⑮ 第2機械室

- ・天井直付蛍光灯（笠付トラフ）：直管形蛍光灯 40w2 灯式×3 基=6 本
*FLR40 昼白色 6 本
- ・天井直付蛍光灯（笠付トラフ・非常灯タイプ）：直管形蛍光灯 40w2 灯式×1 基=2 本
*FLR40 昼白色 2 本
*別置直付非常灯 1 基（LED 化器具は防滴・高照度タイプとする。）

⑯ 電気室

- ・天井直付蛍光灯（笠付トラフ）：直管形蛍光灯 40w2 灯式×9 基=18 本
*FLR40 昼白色 18 本
- ・天井直付蛍光灯（笠付トラフ・非常灯タイプ）：直管形蛍光灯 40w2 灯式×3 基=6 本
*FLR40 昼白色 6 本
*別置直付非常灯 3 基（LED 化器具は防滴・高照度タイプとする。）

⑰ 第1ボイラー室

- ・天井直付蛍光灯（笠付トラフ）：直管形蛍光灯 40w2 灯式×2 基=4 本
*FLR40 昼白色 4 本

⑱ 第2ボイラー室

- ・天井直付蛍光灯（笠付トラフ）：直管形蛍光灯 40w2 灯式×4 基=8 本
*FLR40 昼白色 8 本

- (1) その他、工事に関し発注者への連絡、相談等を徹底し、事故防止に十分留意すること。
- (2) 厨房と厨房事務室は、調理・事務作業の効率化のため、既設 40w 直管形蛍光灯の LED 化の際には、高照度 2500 ルーメン以上とする。それ以外の既設 40w 直管形蛍光灯は、高照度でない 2100 ルーメン以上のもので可とする。
- (3) 厨房等の湿気や水気の影響がある箇所の照明器具は、十分な防水・防滴性能を有する器具に更新すること。既設のゴムパッキン等が設置されているものは、パッキン等の流用は不可とし、全て新規更新すること。